

平田中だより 5月号

茨木市立平田中学校
Hirata Junior High School

平田中学校がめざす生徒像

「自尊心を高く備え、社会ではばたける力を持った生徒」

学校が始まって3週間が経ちました。現在部活動は休止中ですが、1年生のみなさんも少しずつ中学校生活にも慣れてきたところです。

毎朝8:25ごろに正門前で登校する子どもたちにあいさつすると、「おはようございます」と元気で爽やかなあいさつが返ってきます。8:30に教室の様子を見に行くと、どの教室も朝の読書がスタートし、静かで集中した雰囲気を作っています。



放課後には、すべての子どもたちに一台ずつ貸与されるタブレット端末の設定作業を実施しています。

授業では、この端末を使って資料やデータを調べたり、写真や動画を保存したり、クラスみんなの考えを瞬時に共有したりできます。家庭に持ち帰って、自分の課題に合わせた各教科のドリルで学習することもできます。「正解が一つではない問い」を探究する力を身に付けていくための新しい学び方が始まります。

大阪府に緊急事態宣言が出ており、今後も学校行事等の急な変更等によりご不便をおかけしますが、学校配布のプリントや平田中学校 HP、メール配信でお知らせしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

【相談窓口の紹介】

- 生徒の学校生活全般にわたる相談を受けます。子どもたちへの教育支援など、学校だけでなく教育・子育てをはじめとする様々な関係諸機関に繋ぐことができます。

担当：生徒指導主事（乾先生） こども支援コーディネーター（中川先生）

- 特別支援教育等に関する相談を受けます。学校以外の関係諸機関に繋ぐことができます。

担当：支援教育コーディネーター（平賀先生・橋本和美先生） 通級指導担当（橋本和美先生）

- 学校でセクハラを受けたり、嫌な思いをしたりして困った場合は、この窓口で相談ができます。相談の内容は、絶対に秘密にしますので安心して相談して下さい。

セクハラ相談窓口：校長・教頭・橋本明子先生・中川先生・乾先生・大枝先生・森崎先生

※相談しやすい先生に相談をすることが大切です。一人で悩まずに、誰かに相談をしてください。

茨木市や大阪府などの電話相談などの窓口もあります。

